

胃と腸

4月号(52巻・第4号)[予告]

主題

消化管内分泌細胞腫瘍の新知見

序説 消化管内分泌細胞腫瘍の取扱い規約とWHO分類

新潟大学医学部保健学科検査技術科学 岩渕 三哉

主題 消化管内分泌細胞腫瘍の病理学的特徴

福井県立病院病理診断科 海崎 泰治・他

食道神経内分泌細胞癌の内視鏡診断

—形態学的・病理組織学的特徴と診療における問題点

東海大学医学部付属東京病院外科 千野 修・他

胃内分泌細胞癌の内視鏡所見の特徴

—胃内分泌腫瘍との比較から

大阪府立成人病センター消化管内科 中平 博子・他

大腸内分泌細胞癌の臨床病理学的検討

福井県立病院外科 島田 麻里・他

胃カルチノイドの長期経過

新潟大学医歯学総合病院光学医療診療部 佐藤 祐一・他

大腸カルチノイドの診断と長期経過

国立がん研究センター中央病院内視鏡科 関口 正宇・他

ノート 消化管内分泌細胞腫瘍診療ガイドラインの解説

福岡大学医学部消化器外科 長谷川 傑・他

大腸内分泌細胞腫瘍のアンケート調査結果

—第80回大腸がん研究会を中心に

国立がん研究センター先端医療開発センター 小嶋 基寛・他

主題症例 早期食道内分泌細胞癌

佐久総合病院佐久医療センター内視鏡内科 小山 恒男

内分泌細胞癌への分化を伴った早期胃癌の1例

白根胃腸クリニック 北川 靖・他

多発転移を伴ったNET G1症例

岩手医科大学消化器・肝臓内科 赤坂 理三郎

原発巣病理診断は、NET G1であったが、壁外浸潤、傍直腸リンパ節腫大を認め、術後1年目に肝転移が出現している、

2012～2016年の1症例

がん研有明病院消化器センター 千野 晶子